



よむよむ

神川町立青柳小学校
2021. 12. 13
図書室便り No.14

おすすめの本の紹介！



今回は、3年生から6年生までのおすすめの本の紹介をします。

3年男子 おすすめの本（えんとつ町のプペル）

ルビッチとプペルの相手を思いやる心に感動しました。皆さんも読んでみてください。

お家の人の感想

ハロウィンの夜、黒い煙におおわれた「えんとつ町」で少年ルビッチとごみ人間プペルが、煙の上に星があると信じて最後まであきらめないで、星を見に行く物語です。やり抜くことで道が開けることもあると思いました。頑張ろう、前を向こうと思えるステキな絵本でした。

3年女子 おすすめの本（工具のひみつ）

私は、この本を見て、工具の使い方や工具の名前が分かりました。それに、工具は色々な物を作り出せるということも分かりました。

お家の人の感想

「学研まんがでよくわかるシリーズ」の「工具のひみつ」は、図解説で、大人の自分も知らなかったことが、この本を通じて学べて大変役に立ちました。また、我が子も普段の生活で殆ど使用しない『工具』に興味を持ち、一冊の本との出逢いから、新たな知識を得ることができてよかったです。

3年女子 おすすめの本（よろしくともだち）

こだぬきは、おおかみさんのことを恐がっていました。でも、おおかみさんの家に行く機会があり、こだぬきは、おおかみさんにやさしくされました。そこから、友達になれてよかったです。

お家の人の感想

こだぬきさんは、見た目だけでおおかみさんをこわいと判断して、お友達になれませんでした。しかし、おおかみさんがやさしいと知ってお友達になれました。最後におおかみさんがすごく喜んでいてのを見て、とてもうれしくなりました。

3年女子 おすすめの本（こまったさんのコロッケ）

この本は、こまったさんという主人公がでてきます。このこまったさんが、この本で色々な冒険をします。漢字には、ひらがなを書いているので全学年おすすめです。

お家の人の感想

料理に興味を持てる本が好きなようです。今までも、文章が長いものにもチャレンジできてきました。

3年女子 おすすめの本（ミオととなりのマーメイド）

みんなは、人魚はいないと思っていたけど、ミオは、人魚がいると信じ人魚にあこがれていました。そんなミオの思いが通じたのか、ミオは人魚に会うことができました。それが、心に残っています。そして、まほうのくしをもらって、ミオが人魚になったところもよかったです。この本を読んで、人魚になりたいと思いました。人魚が好きな人におすすめです。絵もたくさん載っているの、読みやすいです。



3年女子 おすすめの本（はなさかじい）

おすすめする本は、はなさかじいです。おじいさんは、飼っていた犬を隣のおじいさんに殺されてしまい、なきがらを灰にします。そして、その灰をまくと花が咲きました。心やさしいおじいさんだから花を咲かせることができたのだと思います。感動しました。

お家の人の感想

この本は、心やさしく善良な人には、幸せな事が起き、欲張りでズルばかりしている人には、悪い事が起こるということが分かる一冊だと思います。

3年女子 おすすめの本（なんにもできなかったとり）

一羽の小鳥は、泳げなかったり、飛べなかったり、みんなと少し違ってきます。でも、その小鳥は、浮き輪を使って泳ごうとしたり、風船を使って飛ぼうとしたり、努力をしました。みんなと同じようには、できなくても自分でできることを見つけたところがよかったです。

お家の人の感想

一羽の小鳥が兄弟と比べて、何もできないお話です。でも、小鳥は、できないなりに色々考えてやってみますが、なかなかうまくいきません。最後は、みんなと同じことをするのはなく、自分にしかできない事を見つけてしっかりやりぬく事ができました。子供にも、みんなと同じではなくても、自分にできる事、自分にしかできない事を胸を張ってできる力について欲しいなと思いました。小鳥の少しドジなところも「クスッ」と笑えておもしろかったです。



4年 お家の人の感想 おすすめの本（小さなスプーンおばさん）

ある日、目が覚めたら、ティースプーンくらいに小さくなってしまいうスプーンおばさんのお話です。私も子供の頃に読んだ本です。小さくても困難を切り抜けていく内容なので、親子で楽しく読書できました。

今年は、週末を中心に週2日程度くらいしか親子読書に取り組むことができませんでした。この機会があって少しでも取り組めてよかったです。

4年男子 おすすめの本（学校では教えてくれないこと シリーズ12）

今、スマホをかってもらいたいと思っているので、ルールを見ておきたいと思い選びました。スマホ中毒など、ルールを守らず使うと大変なことになることがわかりました。

お家の人の感想

神川町の電子図書館に本がそろっているので、一緒に読んだり、一人で読んだりしています。ネットのマナーやお手伝いをする事の大切さなどを教えてくれるので、とても学べる内容だと感じました。



4年女子 おすすめの本（やさしさとおもいやり）

初めは、敵だった恐竜同士が段々やさしさやおもいやりをもって助け合っていくところがすごくいいと思いました。皆さんにも読んでもらいたいです。

お家の人の感想

この本は、恐竜二匹と赤い木の実のお話です。赤い木の実の視点で描かれているのが面白いです。最初、敵同士だった二匹が徐々に心を通わせていき、支え助け合うところが読んでいてほっこりします。最後は、少しせつなくも二匹と木の実のやさしさと思いやりが伝わり、心温まるとても素敵なお話でした。

4年女子 おすすめの本（雨ふる本屋）

読み直してもあきなくて、ワクワク・どきどきしながら読めました。また、「夢みる力」があることを知り、作者の空想だということがわかっていても、「夢みる力」を大事にしようという思いが読み終わると強くできました。



お家の人の感想

お母さんをいつも妹に独り占めされてしまうルウ子は、ある日、市立図書館の中の巨大な迷路から「雨ふる本屋」に迷いこんでしまいます。そこで、出会う不思議な住人やルウ子の冒険を通して、やがて、妹に対する優しい気持ちを取り戻すというお話です。登場人物や風景の描写もとても魅力的でまた、想像力をはたらかすことの素敵さを改めて感じました。

4年女子 おすすめの本（ノラネコぐんだんと海の果ての怪物）

私は、この本を読んで、ノラネコ軍団8匹が魚をむだにとらないことや協力して海の果ての怪物をたおしに行くところがよかったです。また、その道中、お腹が空いてもカニや卵、羊を食べなかったのが、やさしさが伝わりました。



お家の人の感想

この本は、勇敢な8匹のノラネコ軍団が魔法の貝殻を使って、海の中を冒険するたびに出るお話です。ある日、海の国の宮殿に住むお姫様が古昔からいる海の怪物にさらわれてしまいます。そこで、ノラネコ軍団は鳥やたくさんのかにたちと協力して共に戦い、お姫様を救います。その場面に感動しました。表紙のイラストの可愛さも、とても気に入りました。

4年女子 おすすめの本（むかしの遊びおりがみ）

むかしの遊びおりがみは、おりがみのかんたんな折り方がたくさん載っているのが、おすすめです。

お家の人の感想

短い時間ですが、子供との大切な時間を過ごせたと思います。親子読書月間以外でも、なるべく続けられたらと思っています。



4年男子 おすすめの本（渋沢栄一）

おすすめの本にした理由は、渋沢栄一は、400以上の企業の設立に関わり、次の一万円札に描かれるからです。おもしろいので読んでみてください。

お家の人の感想

子供がめずらしく興味を持って読み進めていたことに嬉しく思いました。私も渋沢栄一については、よく知らず、新一万円札になる程の偉業を成しとげた人くらいにしか思っていませんでした。しかし、親子読書がきっかけでどんな人物か調べたり、子供との会話のきっかけにもなり、とてもよかったです。



5年女子 おすすめの本（サイダーのひみつ）

今まで知らなかったサイダーのひみつがわかりました。これからも、たくさんサイダーを飲みたいです。

お家の人の感想

サイダーがどうやってできるのかわかってよかったです。ひみつシリーズは、分かりやすくおすすめです。

5年男子 おすすめの本（マイクラフトはじまりの島）

小説で漢字も多いけど、ふりがなが書いてあるので、おすすめです。また、どんな場面かを想像するのがいいです。



お家の人の感想

マイクラフトの本は、気に入っているようで何回も読んでいます。読書が苦手な子ですが、ゲームの話なので読みやすいようです。

5年男子 おすすめの本（だっこだっこねえだっこ）

ねこも犬もタコもくつもパンもみんなお母さんにだっこしてもらおうという絵本です。赤ちゃんは、みんなお母さんのことが大好きなんだという気持ちが伝わってきました。ぼくも赤ちゃんの時、お母さんにたくさんだっこしてもらったのかな？

お家の人の感想

絵がメインの絵本ですが、お母さんも赤ちゃんも嬉しそうで、ほっこりする本です。子どもを抱っこしていた時を思い出して、成長した子どもを抱っこしてあげたくになります。興味のある方は、読んでみてください。

6年男子 おすすめの本（ひみつのカレーライス）

カレーとライスがなるカレーの木なんて、「本当にあったらカレー食べ放題！」とつい想像してしまいました。学校の読み聞かせで、低学年の子たちにも楽しんでもらえて嬉しかったです。



お家の人の感想

カレーに対しての愛情と、家族みんなでカレーの木を育てるやさしさが伝わってくる素敵なお話です。カレーが大好きな子供たちには夢のようなストーリーだと思います。

6年女子 おすすめの本（5分後に意外な結末）



ミステリアスな物語が多いので、おもしろいし、私たちぐらいの人たちだと長い（1つの物語）ものではなく、短めの方が分かりやすくして良い本だと思いました。

お家の人の感想

一つの物語が短く、ちょっとした時でも読めるので良い本だと思いました。読書の楽しさを知ってもらえれば良いと思います。

たくさんの保護者の皆様や子供たちから、おすすめの本の紹介や親子読書の感想をいただきました。親子読書がきっかけとなり、子供たちが本へ親しみを持ち、読書することが好きになったというお話も聞きました。今回、なかなか時間が取れなかったという御家庭もあったかと思います。これから、冬休みもありますので、ぜひお家で楽しい親子読書時間を作っていただけたらと思います